



平成 2 1 年 2 月 1 0 日
内閣府 沖縄振興局
独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構
運営委員会（第7回）の開催について

標記について下記のとおり開催されますのでお知らせいたします。

記

1. 日 時 平成21年2月17日（火）9：30～12：30
2. 場 所 ホテルオークラ東京
（東京都港区虎ノ門2-10-4）
3. 概 要 沖縄科学技術研究基盤整備機構は、沖縄に世界最高水準の科学技術に関する教育研究を行う大学院大学を創設する準備のため、また、沖縄の自立的経済発展に寄与することを目的に、2005年9月1日に発足しました。
当機構の運営委員会は機構理事長の諮問機関であるとともに、機構の中期計画の策定等、機構の運営に係る重要事項に関わっています。
今回の会合では、ノーベル賞受賞者を含む委員などにより、新キャンパス整備や研究事業の進捗状況、沖縄大学院大学（仮称）の開学に向けた法整備の準備等について議論される予定です。
4. 取材方法 別紙1の取材要領に従ってください。

以 上

【報道機関本件問合せ先】

内閣府沖縄振興局 新大学院大学企画推進室 新田、漢那
独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構 理事長室・広報担当 名取、具志堅
電話(代表) 098-966-8711 E-mail: kaoru.natori@oist.jp
FAX 098-966-8717 chiaki.gushiken@oist.jp

運営委員会（第7回）取材要領

1. 取材が可能なセッション

取材及びカメラ撮りは、以下のセッションにおいて可能です。但し、テレビカメラについては1社につき1台までとさせていただきます。

2月17日（火） 09:30～12:30	会 合（会場 ホテルオークラ東京「クリフォード」） ・取材及びカメラ撮りは冒頭約30分間のみ（仲井眞弘多沖縄県知事による挨拶を含む、運営委員会メンバー最新状況確認まで可） ・通訳なし
17:30～18:00	記者会見（会場 ホテルオークラ東京「エメラルドルーム」） ・対応者（予定）：有馬朗人共同議長、トーステン・ヴィーゼル共同議長 ・日英逐次通訳あり

2. 登録

平成21年2月13日（金）12:00までに別紙3「取材事前登録」により本件問合せ先に FAX（098-966-8717）にてご連絡ください。事前連絡のない場合は取材をお断りする場合があります。当日、入場される方は、全員必ず報道機関の腕章を着用してください。腕章のない方は、会場警備の都合上、入場をお断りする場合があります。

3. 撮影場所の指定

撮影場所については、当日、現場係員の指示に従っていただくようお願いいたします。

4. 音声の収録

報道各社によるガンマイク等の使用は可能ですが、音声の収録に当たっては、議事の進行の妨げにならないよう配慮をお願いします。

5. 出席者への個別インタビュー

個別インタビューはご遠慮ください。

6. 留意事項

報道関係者控え室はありません。

7. 参加予定者

別紙2を参照ください。

以 上

第 7 回運営委員会参加予定者（平成 2 1 年 2 月 1 0 日現在）

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員

有馬 朗人（共同議長）

財団法人日本科学技術振興財団会長、元文部科学大臣、元東京大学総長

トーステン・ヴィーゼル（共同議長）

元ロックフェラー大学長（1981年ノーベル生理学・医学賞受賞）

ジェローム・フリードマン

マサチューセッツ工科大学教授（1990年ノーベル物理学賞受賞）

金澤 一郎

日本学術会議会長、東京大学名誉教授、皇室医務主管

黒川 清

政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授、前日本学術会議会長

李 遠哲

台湾中央研究院名誉会長（1986年ノーベル化学賞受賞）

尚 弘子

琉球大学名誉教授、元沖縄県副知事

利根川進

マサチューセッツ工科大学教授、同大学学習と記憶研究センター所長
（1987年ノーベル生理学・医学賞受賞）

マーティン・リース（電話会議による参加）

英国王立協会会長

機構関係者

理事長 シドニー・ブレナー（2002年ノーベル生理学・医学賞受賞）

理事 ロバート・バックマン

監事 中地 宏、嘉手川 勇

内閣府

(別紙3)

独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長室・広報担当
名取、具志堅あて【FAX：098-966-8717】

※平成21年2月13日(金)12:00までに送付してください。

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構
運営委員会(第7回)の開催について

1	報道機関名		
2	記者クラブ名		
3	ふりがな 取材記者名 (携帯電話)		
	ふりがな 取材記者名 (携帯電話)		
	ふりがな 取材記者名 (携帯電話)		
4	FAX番号		
5	傍聴・カメラ撮りの別	傍 聴	カメラ撮り
	「カメラ撮り」の場合→	ムービー	スチール

注1：取材者全員について登録をお願いします。

注2：傍聴・カメラ撮り取材の別に○を付けてください。
また、「カメラ撮り」を行う場合は、ムービー・スチールの区別に○を付けてください。

注3：警備の都合により、取材の際には、必ず自社の腕章を着けてください。